

補修材流動性2倍に

「ゼロ擦りつけ」施工性向上

NIPPO



アスファルト補修例

NIPPOはアスファルト補修材の「スマートモルタル」を改良し、流動性を従来品の2倍に高めた。路面にある段差などに補修材を擦りつけて高低差をなくす「ゼロ擦りつけ」と呼ばれる作業の施工性が高まる。材質が柔らかくなったことで材料混合のしやすさや施

工の迅速性、仕上りの均一性なども向上した。

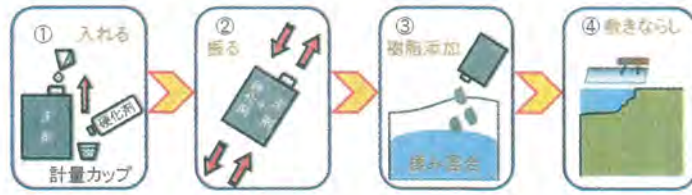
スマートモルタルはコンクリート舗装やアスファルト舗装の段差やくぼみなどの補修に使う樹脂系補修材。2017年6月の発売以来、1000セット以上を売り上げている。色はグレーと黒の2種類。コンクリートとアスファルトの両方に対応できる。

改良では施工しやすさを向上させた。施工後30〜60分程度で硬化し早期の交通開放が可能。金ごてなどを使えばきれいに仕上がる。コンクリートと同等の強度があり耐久性にも優れる。使い方は骨材に硬化剤を添加し、容器を振って混ぜ合わせる。混ぜ合わせた材料と砂を袋に入れ、樹脂を

添加して袋の上からよくもみ、金ごてなどで補修箇所

に敷きならす。

1セットはモルタル用骨材や硬化剤、モルタル用樹脂などで構成。価格は1セット20キロで1万5800円。道路管理者や工場などをターゲットに販売し、年間1万セットの売り上げを目標とする。



スマートモルタルの使用方法

NIPPO 流動性2倍に向上 急速硬化型補修材を改良

NIPPOは、コンクリート舗装やアスファルト舗装の段差・くぼみ、ポットホールなどの補修に用いる急速硬化型の樹脂系補修材「スマートモルタル」をリニューアルした。流動性を従来の約2倍に向上させ、要望が多く寄せられていたゼロ擦り付けの作業性向上を実現した。

流動性を向上させたことで、ゼロ擦り付けの作業性に加えて混合の容易性、施工の迅速性、仕上りの均一性、下地への密着性も向上した。柔軟性に優れるため、割れや欠けにも強い製品となっている。

同製品は、袋に入れた材料を揉むだけで使えるため取り扱いが容易で、施工も金ゴテなどできれいに仕上げることもできる。乾燥面、湿潤面でも接着性に優れるためプライマーは不要で、耐久性はコンクリートと同等の強度を持つ。硬化までの時間も短く施工後の早期開放も可能だ。リニューアルに伴い、滑り止めの撒き砂を標準同梱とした。

価格は従来どおりの20*1セットで1万5800円。技術本部総合技術部技術研究所の植松祥示研究第二課長は「通常、柔らかさを増すためには樹脂の量を増やす必要があるが、樹脂をできるだけ増やさないように配合することで、値段は据え置きのまま4月からリニューアル版に切り替えた」と説明する。今後、営業体制を強化し年間1万セ

ットの販売を目標としている。

「スマートモルタル」改良 流動性UPで作業性向上

NIPPO

NIPPOは、流動性(軟らかさ)を従来の約2倍に向上させた「スマートモルタル(急速硬化型の樹脂系補修材)」の販売を4月から開始している。コンクリート舗装やアスファルト舗装の段差、くぼみ、角欠けなどの補修に使用するもので、顧客から多くの要望があったゼロ擦り付けの作業性向上にこころを配合を見直した。



セット内容

流動性の向上により、ゼロ擦り付けの均しやすさに加えて、混合の容易性、施工の迅速性、仕上がり均一性、さらには下

地への密着性などが向上した。滑り止め用の撒き砂を標準同梱とした。

主な特長は、▽袋内の材料を揉むだけなので特別な器材が不要▽適度な低粘性でゼロ擦り付け施工も容易にできる▽プラ

イマー不要で乾燥面、湿潤面でも接着性に優れる▽短時間で硬化するため早期開放が可能▽コンクリートと同等の強度を有し耐久性に優れる▽割れや欠けに強い、など。

色合いはコンクリート(グレー)とアスコン(ブラック)に対応できる。価格は据え置きの1万5800円/セット(設計価格、20kg/セット)。